

知って おきたい 医療知識と健康生活習慣

子どもの健康 ⑥

とびひに気をつけましょう

千秋病院 小児科 矢嶋 たえ子



夏は気温や湿度が高く、汗をかきやすくなるため、皮膚のトラブルが起こりやすい季節です。小児科でも、虫刺されやあせも、湿疹などをきっかけに「とびひ」で受診されるお子さんが多くなります。

とびひは、皮膚をかきこわした傷口から細菌が

り、シャワーで汗を流したりして皮膚を清潔に保ち、虫刺されは早めにかゆみを抑えてかきこわさないことが予防につながります。

◇

とびひは、学校保健安全法で出席停止が定められている病気ではありません。患部を適切に覆うことができ、全身状態が良ければ登園・登校は可能です。ただし、園や学校によって対応が異なる場合があるため、事前に確認しておくことが安心です。

とびひのきっかけになることがありません。汗をかいたらこまめに着替えた

介護職員募集

問い合わせ先 0586-760003

う質問をよく受けます。

とびひは、学校保健安全法で出席停止が定められている病気ではありません。患部を適切に覆うことができ、全身状態が良ければ登園・登校は可能です。ただし、園や学校によって対応が異なる場合があるため、事前に確認しておくことが安心です。

なぜ、今「個別」なのか

認知症の介護者のための

個別相談会が4年目を迎える

地域包括支援センターまちなか

地域包括支援センターまちなかでは年に3回、認知症の介護者のための個別相談会を開催しています。

始めたきっかけは、とある認知症の妻を一人で介護している献身的な夫



一人ひとりの悩みに向き合います。当時、介護者同士の交流会への参加を案内しました。が、大勢の前で自分の

「ほほえみポスト」から

千秋病院の「ほほえみポスト（ご意見箱）」にお寄せいただいたご意見を紹介します。

【ご意見】

こすもす病棟へ

1カ月という短い間でしたが、祖母が大変お世話になりました。

皆さまにリハビリを一生懸命支えていただいたおかげで、早く退院

することができ、とても感謝しております。

【ご意見】

A2病棟へ

千秋病院の皆さまのおかげでここまで延命することができました。ことに、私たち家族は



感謝の気持ちでいっぱいでした。

10年間、お世話になりました。おつかれさまでした。ありがとうございました。

第57次辺野古支援・

連帯行動を終えて【後編】

医療サービス課 西川 拓臣

5月21日から23日の3日間、沖縄県の本島を縦断するかたちで辺野古連帯支援行動に参加しました。前号に続いて報告します。

対馬丸事件を知って

1日目は名護周辺と嘉数高台の視察と、辺野古

新基地反対運動や今回の連帯行動についての学習

会。2日目は辺野古をはじめホワイトビーチや嘉手納基地視察と米軍に

ブチラガマや平和祈念資料館などの戦時中の話を中心とした日程で行動しました。

中でも今回の連帯支援行動で個人的に心に残っているのは、2日目の対馬丸記念館の見学です。

対馬丸とは、1944年8月に疎開船として民間人や児童ら計約

1700名を乗せて那覇から長崎に向かう途中、8月22日にアメリカ海軍の潜水艦に魚雷攻撃を受けて沈没し、多くの犠牲を出した船です。

この船の沈没で犠牲になった大半が児童であり、生き残った児童はわずか59名との話でした。



転覆事故の犠牲者を悼み、花が供えられた辺野古の海岸にて



印象的だった対馬丸記念館